

座り心地に配慮した折りたたみ椅子の開発

Development of Comfortable Foldable Chair

製品技術部 吉成 哲

■支援の背景

釧路森林資源活用円卓会議のメンバーである釧路建具家具生産協同組合と釧路工業技術センターは、地場産カラマツ材を活用した製品を共同で開発しています。軽量で収納が容易な折りたたみ椅子は、会議場や集会場向けのニーズが見込めることから開発に着手しましたが、構造や寸法等の制約がある中で、座り心地には配慮したいとの相談がありました。

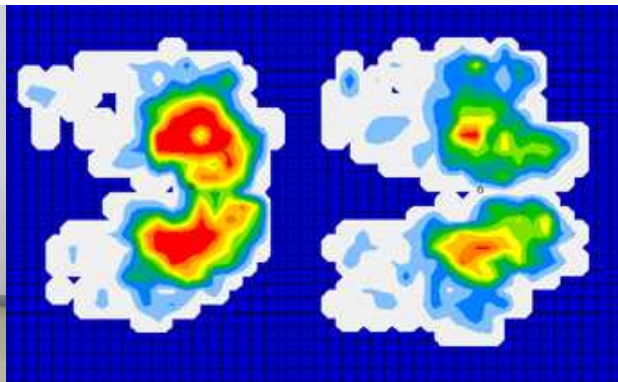
そこで、背もたれと座面外枠にカラマツ材、座面内側に漁網を用いた椅子を試作し、人間工学的評価とモニター調査に関する技術支援を行いました。

■支援の要点

1. 座面圧力分布計測による漁網使用の影響評価
2. 座面製作方法の検討
3. モニター試験等におけるアンケート結果の分析



折りたたみ椅子



座面圧力分布計測（左：ウレタン座面 右：漁網座面）

■支援の成果

1. 座面圧力分布計測により、座面外枠に漁網を取付ける際の適正張力を決定するとともに、座面圧力の分散が確認できました。モニター試験や展示会（くしろ「木づな」フェスティバル、いきいき福祉健康フェア2014）における座り心地の聞き取り調査でも高評価が得られました。
2. カラマツ材と漁網の特徴を活かした折りたたみ椅子が開発でき、釧路フィッシャーマンズワークMOOにオープンした多目的アリーナ（避難時や軽スポーツ大会用）に配備されました。
3. 本取組みは、北海道新聞、釧路新聞（2014年3月19日）に掲載されました。

釧路建具家具生産協同組合 釧路郡釧路町桂1丁目2 Tel.0154-37-0252
釧路工業技術センター 釧路市鳥取南7丁目2-23 Tel.0154-55-5121
釧路森林資源活用円卓会議